

指定管理者最終総合評価

江戸川区立葛西図書館、西葛西図書館、東葛西図書館、清新町コミュニティ図書館			
評価項目		評価理由	
1	施設運営に関する事務	他館に先駆け平成 22 年度から指定管理者が運営している経験と実績を踏まえ、安定・継続した運営がなされている。地域まつりへの参加や学校、町会、区立施設などと協働したイベントなど、地域と積極的に関わる意欲的な姿勢が見られる。	
2	利用者サービスに関する事務	地域やボランティアなどを活用した事業を積極的に実施することで地域ならではの運営に努めた。オリパラ機運醸成、SDGs および角野栄子児童文学館の認知度向上に取り組んだ。利用者アンケートも例年高い評価を得ている。	
3	施設の維持管理に関する事務	日常点検や計画的な補修により、快適な読書環境を提供している。葛西の空調改修工事による休館期間を活用し、図書資料のICタグ化や書架の配置換えなどのリニューアルを行った。	
4	経理管理等に関する事務	指定管理料、委託料ともに適正に執行されている。葛西・西葛西の照明 LED 化による光熱水費の削減など、常に効率性を考慮し運営されている。区への報告等も適切に行われている。	
5	図書館サービス業務	図書館サービスの基本であるレファレンスや蔵書構築など、職員の専門性を維持している。葛西空調工事による休館中も臨時窓口を開設し、滞りなくサービスを提供した。屋外でのお話し会や多文化に関する事業など、区民生活に密着した事業を展開した。座席利用方法を工夫し、利用しやすい環境整備にも努めた。また、コロナ禍であっても、1 人でも多くの方にサービスを提供できるよう、前向きに取り組んだことも評価する。	
6	当初提案の計画に対する目標の達成	概ね目標を達成している。	
評価点		配 点	得 点
		165	139
総合評価		【講評】	
B	職員の専門性を維持し、地域住民や区民生活に密着した事業を展開することで、質の高い図書館サービスを提供している。地域と積極的に関わり幅広い関係を築くことで、地域に根差した図書館運営を行っている。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら新しい事業に挑戦し、多くの区民に利用されるよう、前向きに取り組んだ。		

総合評価の基準（得点率）

A：90%以上、B：70%以上 90%未満、C：50%以上 70%未満、D：40%以上 50%未満、E：40%未満